

しち てん はっ き 七 転 八 起

校訓：自主・協同・創造

学校通信 NO. 7
令和4年 8月31日

「相手を受け入れる準備」の大切さ！

～積極的な2学期にしよう～

長い夏休みも終わり、2学期が始まります。自分の成長のために努力ができましたか。周囲に「良い影響」を及ぼす人になることを心がけて生活できましたか。みなさんにとって、少しでも有意義な40日間となりましたか。

今回は「相手を受け入れる心の準備」の大切さについて書いてみようと思います。

周囲の人との出会いを大切にしようとする心の持ち方は、日々の小さな言動の中にも表れてきます。例えば、毎日の挨拶です。自分たちが進んで挨拶するときは、相手に心を開き、その場での出会いを前向きに受け止める心の準備ができています。イライラ、せかせかとした気持ちでいるときは、そうした心の準備が難しく、心に余裕がなく、人との出会いをより良く生かそうとする気持ちが薄れてしまいます。また、相手を受け入れようとしなない、かたくなな気持ちでいる場合も、出会いを自分の成長につなげていくことが難しくなります。「啐啄」という言葉があります。卵の中で、今まさに生まれ出ようとするヒナが、内側から殻をつつくと、その動きを感じた親鳥は外から殻をつついて、これを助けようとします。内と外からつつくそのタイミングがうまく合ったときに殻が割れてヒナが誕生します。人と人との出会いも、これに似たところがあるのではないのでしょうか。自分が「相手を受け入れる準備」をし、相手の呼吸と合ったとき、「お互いに育ち合う」という関係性に発展していく可能性が生まれてくるのです。

さて、いよいよ2学期です。文化祭や3年校外学習、2年トライやる・ウィークなどの学校行事。部活動では新人大会・定期演奏会があります。3年生は進路選択の時期を迎えます。やる事が多くて大変ですが、1年間で最も充実した期間となります。「やらされる」という意識ではなく、お互い「育ち合う」そんな積極的な2学期にしてください。

校長 高森 伸彦

愛校作業が雨天中止に！

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置の影響で中止となった愛校作業でした。本年度は、コロナ禍の心配もありましたが、3年ぶりの愛校作業を何とか実施したいとPTAのみなさまの協力で準備を進めてきました。8月15日(月)に事前の草刈りを実施し、準備・段取りをすませていましたが、21日(日)は雨天となり実施することができませんでした。しかし、何とか愛校作業を実施しようと意欲的に準備を進めていただきましたPTAのみなさま、本当にありがとうございました。

21日(日)は、1年生の登校日でした。元気な姿を見せてくれました。久しぶりのクラスメイトの再会に喜ぶ姿を見て、安心して2学期を迎えることができました。

夏休み中の部活動

夏休み中に予定していた兵庫県吹奏楽コンクール東播地区大会や運動部の交流大会・親善大会が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、出場辞退や複数の選手を欠きながらの出場だったりと、さまざまな困難がありましたが、全力を尽くし、一生懸命に取り組んだ東中生は、とても立派でした。今回は、美術部が8月2日に兵庫県立美術館へ校外活動に行った時の様子を紹介します。



学年登校日に元気な姿！

1年生は21日(日)、2,3年生は24日(火)が学年登校日でした。各教科の課題を提出したり、夏休みの様子を担任に報告したりと、久しぶりにクラスメイトとの再会を楽しんでいました。



9月の主な予定

・2日(金) 給食開始

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				2学期始業式 確認テスト	確認テスト 科学作品展	東播新人陸上 科学作品展
4	5	6	7	8	9	10
東播新人陸上			専門委員会	全校集会		
11	12	13	14	15	16	17
		1年生 デジタル授業				
18	19	20	21	22	23	24
	敬老の日				秋分の日	三木市新人 大会 県新人陸上
25	26	27	28	29	30	
県新人陸上		三木市教育委 員会計画訪問			英語検定	